

柏駅周辺地区における放置自転車に関する研究 -A Study on the Illegally Parked Bicycle-

原田 典子

Noriko HARADA

(1) **アプローチ**：千葉県柏駅周辺地区における放置自転車の状況を、GPSを利用し、空間データを取得し、GISにより分析する。休日の午後と平日の午前の2時点において、放置自転車の数と、放置禁止を呼びかける看板の位置を調査した。さらに、放置禁止看板から10m、30mの距離内にある放置自転車の数と、柏駅からの距離を500mごとに区切り、その範囲にある放置自転車の数を、日時ごとに示した。

(2) **結果**：放置禁止の看板は5つ見られたが、ほとんどの看板に近くに自転車が放置されており、特に柏駅に近いところほど、多くの自転車が放置されていた。おそらく以前から放置自転車が数多く見られた場

所に看板を設置したにも関わらず、その看板はほとんど効力がないことがわかる。柏駅から半径500m以内は、人通りが多く、警告の張り紙を張られることが多いことから、さほど自転車が放置されていない。駅から500～1000mの範囲内で、大通りからはずれた路地に、放置されやすい。柏駅から1000m以上離れると、減少していく。

駅の近くほど、警告の張り紙を張られることが多く、駅や近くの施設を利用するために、数時間、または1日だけ放置されることが多いことが推測される。そして駅から離れた路地裏には、何日も放置されていると思われる自転車や、壊れた自転車が数多くあった。

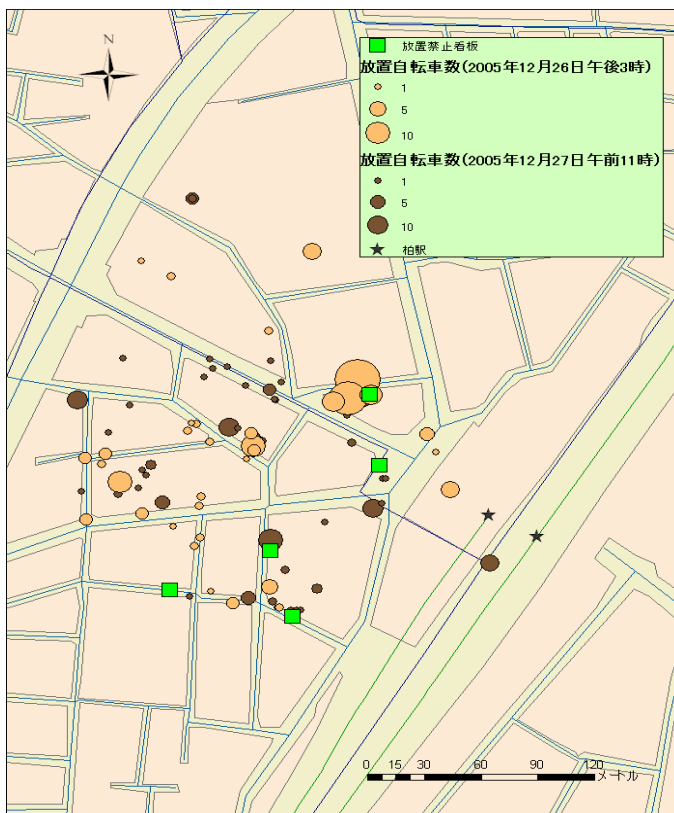


図1 柏駅周辺地区における放置自転車数



図2 柏駅からの距離と放置自転車数(2005年12月26日)

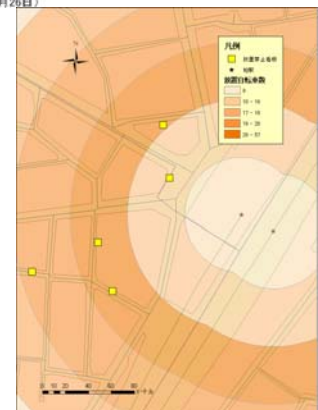


図3 柏駅からの距離と放置自転車数(2005年12月27日)